

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報 あつま



祝 新成人



答辞

佐々木 鈴花さん(厚和)



記念品受領

石野 未華さん(表町)



交通安全宣言

小向 蓮太さん(上厚真)



誓いの言葉

澤田 昇磨さん(本郷)

第72回厚真町成人式

1月12日

第72回厚真町成人式が1月12日、総合福祉センターで行われました。
新成人30人は華やかな振袖やスーツに身を包み、大人への第一歩を踏み出しました。

式典で宮坂町長は「厚真町の真の復興を成し遂げるために、ぜひ若い皆さんのエネルギーを、町の未来の創造のためにお貸しいただきたいです」とあいさつ。
成人を代表して佐々木鈴花さん(厚和)が「素晴らしい町に生まれ、共に歳を重ねてきたことを光栄に思います。厚真町出身者としての誇りを胸に、しっかりと生きていきたいと思えます」と決意を述べました。

式の終了後には、中学時代の写真や恩師からのメッセージ動画が上映され、新成人や保護者は思い出話に花を咲かせていました。
新成人は記念撮影や近況を報告するなど、旧友との久しぶりの再会を喜びました。



新成人から保護者へ感謝の言葉を述べるサプライズ演出



中学時代の写真や恩師からのメッセージ動画を上映



家族に見守られながら晴れの日を迎えた新成人

ひとのうごき

1月31日現在 ()内は前月比



人口 4,495人 (-5)
男 2,243人 女 2,252人



世帯数 2,117世帯 (±0)

広報あつま

2020年 2月号
令和2年 2月号

もくじ
CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3 第72回厚真町成人式
- 4-5 平成30年度決算
- 6 第13回あつま国際雪上3本引き大会
- 7 災害復旧工事/住まいの再建相談会
- 8 令和元年第4回定例町議会
- 9-11 お知らせ
- 12-13 まちの話
- 14 地域おこし協力隊
- 15 厚高インフォメーション/将来の夢
- 16-17 保健の掲示板
- 18 健康情報
- 19 子育て支援センター/牧大介氏講演会
- 20 防災のページ
- 21 Jアラート全国一斉情報伝達試験
ローリングストックFES@厚真
- 22 生活支援相談員だより
災害ボランティアセンターだより
町民の活躍
- 23 町職員の人事異動/まちのアイドル
- 24 屋根からの落氷雪事事故などに気を付けましょう
法務局メモ/臨時職員募集
- 25 情報ひろば

令和元年12月11日~令和2年1月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています

今月の表紙 COVER



令和初となる厚真町成人式が1月12日、総合福祉センターで行われました。あでやかな晴れ着姿や真新しいスーツに身を包んだ新成人は、新時代とともに新たな門出を祝いました。

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-ebooks.jp

北海道内のすべてがそろった「電子書籍」ポータルサイト「ホッカイドウイーブックス」

Hokkaido ebooks

ホッカイドウイーブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



特別会計 の決算

特別会計は、特定の事業を行う場合、その特定の収入(保険料や使用料など)をもってその支出に充てるために、一般会計と別の会計になっています。本町には6つの特別会計があり、介護サービスを除く会計は歳入が歳出を上回っています。

会計名	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	5億7,443万円	5億5,725万円	1,718万円
後期高齢者医療	8,181万円	7,934万円	247万円
介護保険	5億2,971万円	5億1,209万円	1,763万円
介護サービス	2,973万円	2,973万円	0円
簡易水道	6億7,096万円	6億607万円	6,490万円
公共下水道	2億9,175万円	2億6,524万円	2,651万円
計	21億7,840万円	20億4,971万円	1億2,870万円

健全化判断比率と 資金不足比率の公表

自治体の財政破たんを未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して早期に健全化を促すことを目的とした「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)により、地方公共団体は毎年度、財政に関する指標である「健全化判断比率」と「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受けた上で、議会に報告するとともに、地域住民に公表することが義務付けられています。

平成30年度の決算に基づいて算定された厚真町の健全化判断比率・資金不足比率は表のとおりで、いずれも早期健全化基準、経営健全化基準を下回っています。

資金不足比率

この比率は、公営事業で資金不足割合から経営状況の深刻度をみます。

本町では、2つの特別会計が公営事業にあたりますが、2つの会計とも資金不足が生じていないため「-」で表示しています。

	資金不足比率	経営健全化比率
簡易水道事業 特別会計	-	20.0%
公共下水道事 業特別会計	-	

健全化判断比率

本町の健全化判断比率は次のとおりで、健全化判断基準を超える比率はありません。

「-」は、実質赤字額・連結赤字額がない(黒字である)ことを示しています。

指標	厚真町	早期健全化 比率	財政再生 基準
(1)実質赤字比率	-	15.0%	20.0%
(2)連結実質赤字比率	-	20.0%	30.0%
(3)実質公債費比率	10.2%	25.0%	35.0%
(4)将来負担比率	-	350.0%	

【用語の説明】

- 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- 全ての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- 借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率
- 町が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率

平成30年度 主な事業

河川災害復旧事業
活・災害復旧費補助金
用・災害復旧費負担金
4億5,949万円



道路橋梁災害復旧事業
活・災害復旧費補助金
用・災害復旧費負担金
4億4,324万円



厚真放課後児童クラブ整備事業
活・子ども子育て支援整備交付金
用・社会福祉施設整備補助金
1億9,674万円



上厚真中央公園整備事業
活・石油交付金
用・石油交付金基金繰入金
8,845万円



平成30年度

決算

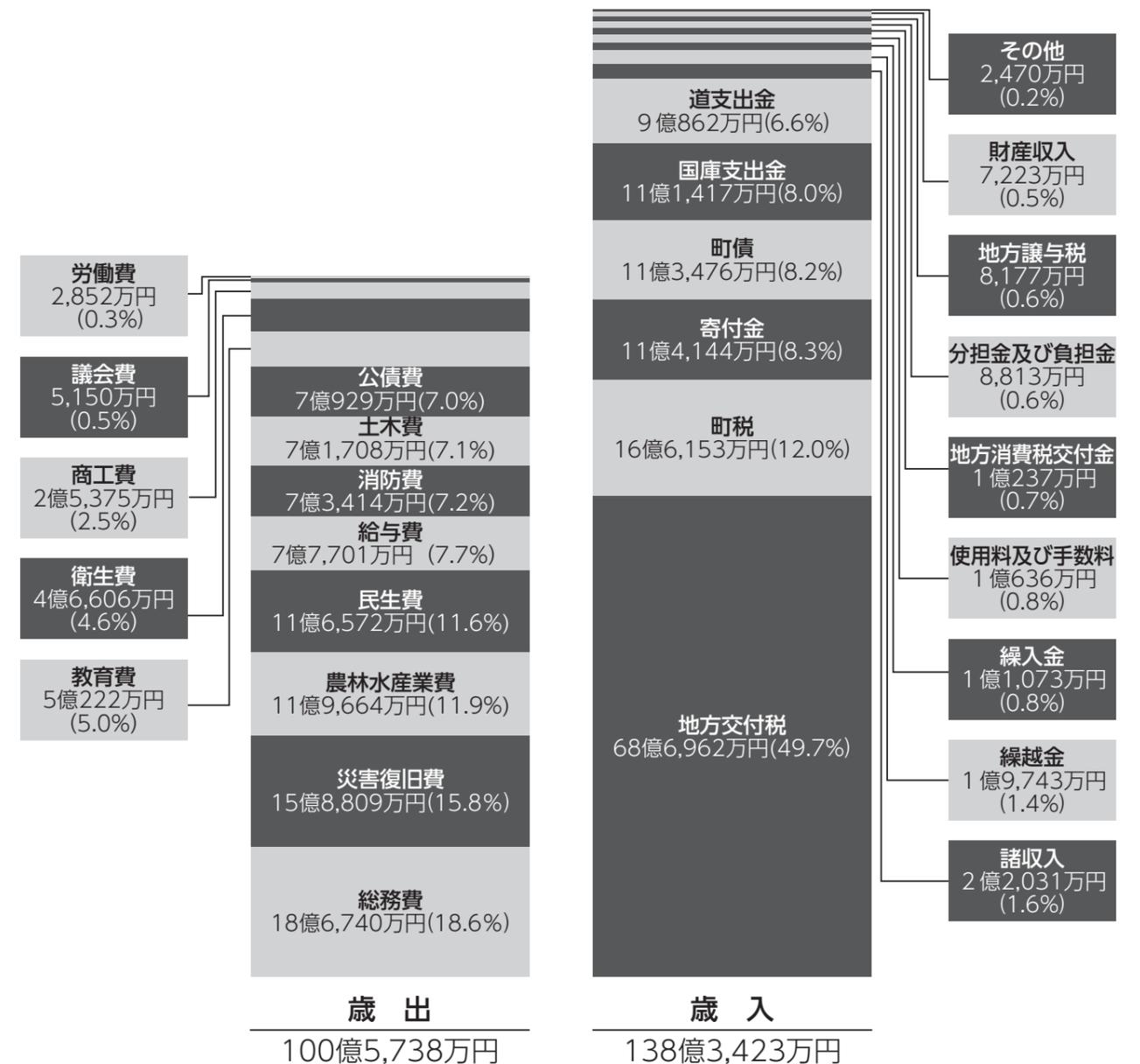
平成30年度における町の一般会計と特別会計の決算が、昨年12月に行われた令和元年第4回定例議会で認定されました。皆さんに納めていただいた税金や、国や道などから町に入ったお金が1年間どのように使われているかをお知らせします。

問い合わせ 総務課 財政グループ (☎ 27-2481)

※各項目の合計と総額の相違に関しては、1万円未満の端数処理によるものです。

一般会計 の決算

一般会計は、町の財政の基本を示す家計簿といえるもので、税金などの収入を示す「歳入」と、その使い道を示す「歳出」の2つから成り立っています。



災害復旧工事

早期復旧を目指して！



現在、北海道開発局・北海道・町などが災害復旧工事を行っています。工事の実施にあたって各発注機関と受注業者による安全連絡協議会を設置し、連携して交通安全や住環境の保全に努めています。

大量の土砂を運ぶため多くのダンプカーが走行するなど、皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

胆振東部地震災害復旧工事厚真町安全連絡協議会
問い合わせ ☎080-2867-6611
建設課 土木グループ ☎27-2451

- **軽舞川(軽舞地区)**
軽舞地区の軽舞川で、被災した積ブロック170mの復旧工事を行っています。農作業終了を待ったからの着工となり、厳冬期に入りましたがジェットヒーターなどの防寒対策を行いながら工事を進め、3月末の完成予定です。
- **町道幌里本線(幌里地区)**
幌里地区の町道幌里本線は、地震による亀裂や沈下が起こり、復旧工事を行っていましたが、昨年12月に一部区間で工事が完成しました。引き続き全線の早期復旧を目指して工事を進めていきます。
- **町道桜丘幌里線(幌里地区)**
幌里地区の町道桜丘幌里線は、地震による崩土で一部区間が埋もれてしまったため、砂利敷の仮道を設置します。復旧工事は現在、崩土除去作業を行っており、春以降に舗装や道路排水の整備に着手する予定です。
- **町道新町富里線(東和地区)**
東和地区の町道新町富里線は、地震による崩土で、一部区間が埋もれてしまったため、砂利敷の仮道を設置します。復旧工事は現在、崩土除去作業を行っており、春以降に舗装や道路排水の整備に着手する予定です。



砂利敷の仮道(写真下)と崩土除去作業(写真上)



砂利敷の仮道(写真右)と元の道路(写真左)



第5回 住まいの再建相談会

住まいの再建に係る相談を個別に各ブースで受け付けます。初めての方はもちろん、前回来られた方もぜひお気軽にお越しください。

2月28日(金)

14時～20時 ※最終受付：19時30分

場所：総合福祉センター

○ 参加費無料

事前予約も承ります。ご予約は1世帯1時間まで、待ち時間なしでご相談いただけます。予約がなくてもお気軽にお越しください。

さまざまなお悩みに専門機関が個別ブースでご相談に応じます

相談例	担当機関
○町の住宅再建支援制度	・厚真町
○住宅ローンの種類や手続き	・住宅建築の専門家 (一般社団法人 北海道ビルターズ協会)
○資金計画の立て方	・金融機関 ※住宅建築の専門家にご相談の際は (住宅金融支援機構) 2月21日(金)までに予約ください
○住宅建築の流れ	
○宅地の分譲 など	

予約・問い合わせ：まちづくり推進課 総合戦略・復興計画策定室 ☎27-3179



第13回 あつま国際雪上3本引き大会



第13回あつま国際雪上3本引き大会(同実行委員会主催・池川徹実行委員長)が1月19日、かしわ公園野球場(本郷)で行われました。雪上3本引きは8人一組のチームが3本の綱のうち2本を自陣に引き込めば勝利となる冬の競技で、厚真町が発祥。
今回は町内外から過去最多の61チーム約900人が参加し、雪上で知力と体力の勝負が繰り広げられました。
今回の大会で4連覇を果たした「パンプアップ塾苦小牧(苦小牧市)」の星山一範代表(49歳)は「復旧・復興で大変な中、大会を開催していただき関係者の皆さんに感謝しています。来年は5連覇を目指して練習していきたいです」と意気込んでいました。

優勝



パンプアップ塾苦小牧

4連覇

準優勝



おパンプアップ塾苦小牧

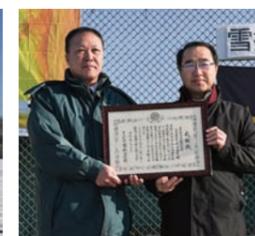
3位



フォレストスターズ

岩田地崎建設株式会社さん

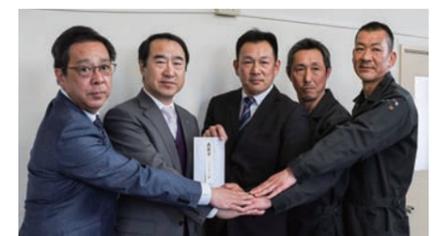
今年は例年になく降雪量が少なかったため、1月16日に石狩管内当別町から10tトラック25台分の雪を無償で搬入いただきました。



開会式で町から感謝状を贈呈

パンプアップ塾苦小牧さん

昨年に続き、優勝・準優勝賞金の一部を町の災害復旧・復興のために寄付いただきました。



寄付に訪れたパンプアップ塾のメンバー(右から3人)と宮坂町長、池川実行委員長



議会

令和元年 第4回定例会

令和元年第4回定例会が12月10日から11日までの2日間の会期で開催されました。審議されたのは令和元年度一般会計補正予算など議案23件、報告8件、同意6件、諮問2件、意見書案1件で、いずれも原案どおり可決されました。

報告

- ◆ 所管事務調査報告（各常任委員会）
- ◆ 委員会調査報告（北海道胆振東部地震復興特別委員会）
- ◆ 現金出納例月検査の結果報告
- ◆ 専決処分の報告

同意

- ◆ 厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命
- ◆ 厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員に次の5人が選任されました。
- ・今村陽子（鹿沼・64歳）
- ・石橋公昭（宇隆・57歳）
- ・佐藤耕一（上厚真・53歳）
- ・櫻井裕子（表町・43歳）
- ・日西大介（表町・38歳）

諮問

- ◆ 人権擁護委員候補者の推薦
- ◆ 厚真町固定資産評価審査委員会委員の選任
- ◆ 厚真町固定資産評価審査委員会委員に次の1人が選任されました。
- ・大山一樹（上厚真・47歳）

議案

- ◆ 厚真町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定
- ◆ 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- ◆ 厚真町復旧・復興基金条例の制定
- ◆ 災害復旧事業の加速ならびに防災・減災対策および公施設等の強じん化を推進し、併せて住環境設備、産業経済振興、地域再生、環境保全、森林再生、その他社会基盤の充実などを通して厚真町の復興に取り組みするため厚真町復旧・復興基金を設置しました。
- ◆ 厚真町議会議員期末手当支給条例の一部改正
- ◆ 厚真町特別職の給与に関する条例の一部改正
- ◆ 厚真町一般職の給与に関する条例の一部改正
- ◆ 厚真町職員定数条例の一部改正
- ◆ 厚真町職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部改正
- ◆ 厚真町ふるさと応援基金条例の一部改正
- ◆ 厚真町税条例の一部改正
- ◆ 厚真町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正
- ◆ 厚真町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- ◆ 厚真町野営場設置条例の一部改正
- ◆ 厚真町公共下水道条例の一部改正
- ◆ 財産の取得
- ◆ 職員端末等100台
- ◆ 令和元年度厚真町一般会計補正予算（第11号）
- ◆ 令和元年度厚真町の一般会計予算は歳入歳入それぞれ6億4367万円が追加され、総額は156億4778万2千円となりました。補正された主なものは次のとおりです。
- ・復旧・復興計画策定事業（胆振東部地震）：5100万円
- ・住民活動推進事業（胆振東部地震）：1300万円
- ・ふるさと応援基金費：1440万円
- ・復旧・復興基金費：2億3501万円
- ・林業施設災害復旧事業：2億9600万円
- ◆ 令和元年度厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算
- ◆ 令和元年度厚真町後期高齢者医療特別会計補正予算
- ◆ 令和元年度厚真町介護保険者医療特別会計補正予算
- ◆ 令和元年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算
- ◆ 令和元年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算
- ◆ 令和元年度厚真町公共下水道事業特別会計補正予算
- ◆ 平成30年度厚真町公共下水道事業特別会計補正予算
- ◆ 平成30年度厚真町河川東仁達幌川災害復旧工事請負契約の変更
- ◆ 平成30年度厚真町453号町道新町美里線ほか災害復旧工事請負契約の変更

認定

- ◆ 平成30年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定
- ◆ 平成30年度厚真町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ◆ 平成30年度厚真町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
- ◆ 平成30年度厚真町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

意見書案

◆ 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

副町長に西野和博氏を選任

昨年12月27日に開催した第13回臨時会で副町長の近藤泰行氏（新町・65歳）の退任に伴い、西野和博氏（豊丘・61歳）が副町長に選任されました。



プロフィール）厚真町生まれ、苫小牧工業高校卒業。昭和53年11月に町職員に。まちづくり推進課参事、産業経済課長、災害復興担当理事を歴任。

お知らせ

町民福祉課 町民生活グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)
北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601

後期高齢者医療制度のお知らせ

高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度および介護保険から支給されます。なお、申請手続きが必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合は支給されません。

自己負担限度額表 【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

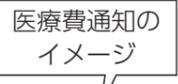
負担割合	区分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現役並み所得者	【課税所得690万円以上】 212万円	
		【課税所得380万円以上】 141万円	
		【課税所得145万円以上】 67万円	
1割	一般	56万円	
	住民税課税世帯	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

- (※1) 世帯全員が住民税非課税で区分Ⅰに該当しない方
- (※2) 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または高齢福祉年金を受給している方

申請される方は、町民福祉課町民生活グループにお申し出ください

医療費通知を全受診者へ送付しています

広域連合では被保険者の皆さんの医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者へ送付します。発送日は、9月下旬と3月下旬の年2回です。



受診年月	診察を受けた医療機関等	診察区分	日数	医療費総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
平成31年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800			
平成31年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000			
平成31年2月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	5,400
合計				230,000	23,000		11,490	5,400

- ※ この通知は皆さんの受診状況についてお知らせするもので請求書ではありません。
- ※ この通知は医療費控除の申告手続きで医療費の明細書として使用することができます。医療費控除の申告に関することは、税務署にお問い合わせください。

医療費通知の活用について

- 医療費の推移が一目で分かるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
- 健康診査など、健康保持・増進に役立つ情報をお知らせします。
- 診察日数などに間違いがないか確認しましょう。

結婚新生活支援補助金

町民福祉課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

新婚世帯を対象に、新生活に伴う住宅の取得や引越しに係る費用の一部を助成します。

●対象世帯

次の要件をすべて満たす世帯

- ・平成31年1月1日～令和2年3月31日に婚姻届を提出し受理された世帯
- ・夫婦共に婚姻日における年齢が34歳以下の世帯
- ・新婚世帯の所得の合計が340万円未満の世帯
(貸与型奨学金を返済している場合は、返済額を所得から控除します。また、一方が離職し無職の場合はその方の所得はないものとして取り扱います)
- ・住居が町内にあり、町内に住民票を有している新婚世帯
- ・市町村住民税等に滞納がない世帯
- ・過去にこの制度の補助を受けたことがない世帯

●対象経費

平成31年1月1日～令和2年3月31日の期間に係る次の経費

- ・新規の住宅購入費
- ・新規の住宅賃借費用(賃料、敷金、礼金、公益費、仲介手数料)
※住宅手当や引越手当などの支給がある場合は、手当分については補助対象外
- ・結婚に伴う引っ越し費用(業者への支払い分)

●助成額 上限30万円

●申込期限

3月31日(火)まで
※申請前にご相談ください。

●提出書類

- ・補助金申請書
- ・戸籍謄本または婚姻証明書
- ・夫婦2人の所得証明書
- ・世帯全員の納税証明書または滞納がないことを証明する書類
- ・住居を取得した場合は売買契約書と領収書等支払金額のわかる書類
- ・住居を賃借した場合は賃貸借契約書と領収書等支払金額のわかる書類
- ・引越費用(引越業者に支払った金額の確認ができる書類)
- ・住宅手当等支給証明書(対象者のみ)
- ・貸与型奨学金の返還額がわかる書類(対象者のみ)
- ・退職証明書(対象者のみ)



高校生の通学費等助成

町民福祉課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町外の高校に通学する生徒の保護者に対して、通学費等の一部を助成します。

●対象

町外の高校(高等専門学校は1～3年生)へ通学または下宿などを行っている生徒の保護者(町内在住に限る)

●助成内容

月額5,000円分を町内で使用できるあつまるポイントとして還元

●対象期間

令和元年10月～令和2年3月分
(長期休暇1カ月分を除く)

●必要書類

- ・在学証明書(発行日から2カ月以内のもの)
※卒業証書は不可
- ・あつまるカード
- ・印鑑

●受付場所

町民福祉課 子育て支援グループ、上厚真支所

●受付期間

3月31日(火)まで



厚真町プレミアム付商品券 厚真町生活再建支援商品券

町商工会 ☎ 27-2456

厚真町プレミアム付商品券および厚真町生活再建支援商品券の販売・有効期限が迫っています

消費税増税による影響の緩和と地域における消費を喚起するため、住民税非課税者・子育て世帯向けの厚真町プレミアム付商品券を販売しています。

また、被災者の生活再建を支援するため厚真町生活再建支援商品券を販売しています。

どちらも販売・有効期限が迫っていますので、お早目に手続きするようお願いいたします。



厚真町プレミアム付商品券

厚真町生活再建支援付商品券

●販売期間

2月28日(金)まで
※購入対象者には厚真町プレミアム商品券引換券または厚真町生活再建支援商品券決定額の案内を郵送しています。

●販売場所

町商工会

●有効期限

3月31日(火)まで
※有効期限を過ぎると利用できなくなります。
※払い戻しなどは行っていません。

確定申告

苫小牧税務署 ☎ 0144-32-3165

申告書は自分で作成して、お早めに!

令和元年分の所得税および復興特別所得税ならびに贈与税の確定申告書の提出期限は3月16日(月)、消費税および地方消費税(個人事業者)の確定申告書の提出期限は3月31日(火)までです。

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、e-Tax(電子申告)をご利用ください。

申告相談会場などで発行された「ID・パスワード方式の届出完了通知」をお持ちの方は、スマートフォンなどからe-Taxによる申告書などのデータ送信が可能です。

なお、作成済みの確定申告書は郵送などにより税務署に提出してください。

苫小牧税務署
〒053-0018 苫小牧市旭町3丁目4-17

消費税の課税事業者の方は区分経理が必要です

軽減税率の対象品目の取引がある課税事業者は、日々の経理において、売り上げや仕入れ(経費)を税率の異なるごとに区分して記帳する「区分経理」を行う必要があります。

また、課税事業者の方が、仕入税額控除の適用を受けるためには、区分経理をした帳簿および区分記載請求書などの保存が必要です。

国税はキャッシュレス納付をご利用ください

国税の納付にはさまざまな方法がありますが、中でもキャッシュレス納付は簡単・便利に納付ができますので、ぜひご利用ください。

○振替納税

事前に税務署または金融機関に届け出ることで、振替日に預貯金口座から自動的に納付ができます。なお、一度手続を行えば継続してご利用が可能です。

○クレジットカード納付

パソコン・スマートフォンなどから、国税クレジットカードお支払サイト(<https://kokuzei.noufu.jp>)にアクセスし、必要事項を入力するだけで納付ができ、事前の届出は必要ありません。なお、納付税額に応じた決済手数料がかかります。

○その他納付方法

QRコードを利用したコンビニ納付・ダイレクト納付・電子納税等、ご自身に合った納付方法を選択できます。詳しくは、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)をご確認ください。
※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

火災や災害のない町を願って 厚真消防出初式



雪が降る中、厚真市街地を行進する消防団員

1月6日、厚真消防団（五十嵐次男団長）と消防署厚真支署の合同出初式が総合福祉センターで行われました。

式典に先駆け、胆振東部消防組合管理者の宮坂町長や来賓、地域住民などが見守る中、65人の職団員と車両7台が厚真市街地を分列行進しました。

式典では平成30年北海道胆振東部地震の人命救助や安全確保に尽力したことから令和元年防災功労者内閣総理大臣表彰を受けた厚真消防団が表彰状を披露しました。

また金澤兄妹による無火災祈願と地震による犠牲者への慰霊の太鼓演奏が行われ、防火や防災に対する意識を新たにしました。

一丸となって町の発展を願う 6団体新年交礼会

町議会、JAとまこまい広域、土地改良区、農業委員会、苫小牧森林組合、商工会の6団体主催の新年交礼会が1月7日、総合福祉センターで開催され、約160人が出席しました。

寺坂文秀商工会長(69歳)が「今年是一日も早く明るい話題を共有できるように、皆が一丸となって取り組んでいきましょう」とあいさつ。6団体の代表と宮坂町長の7人による鏡抜きなど、新年の幕開けを盛大に祝いました。



町長ら代表7人による鏡抜き



交通事故のない町を願い玉ぐしをささげる参列者

事故のない年に 交通安全祈願祭

町交通安全協会（大浦真則会長）による交通安全祈願祭が1月11日、総合福祉センターで行われ、同協会員、自治会、事業所などから約40人が参列し、今年1年の無事故を祈願しました。

祈願祭終了後、大浦会長(71歳)は「昨年は復旧事業で交通量が多かったが、交通事故死はありませんでした。今年も同様に交通安全活動にご協力いただきたいです」とあいさつしました。

海難事故防止へ 浜厚真救難所出初式

日本水難救済会浜厚真救難所（木戸嘉則所長）の出初式が1月18日、鶴川漁協厚真支所で行われ、所員7人や出席者は1年の海難事故ゼロを願いました。

木戸所長(58歳)が「日々漁業に従事しながらの救助活動ではありますが、海難事故発生の際には所員一同、初期目的達成のため、救助活動にまい進する所存です」と答辞を述べ、所員たちは決意を新たにしていました。



監督官の宮坂町長に答辞を述べる木戸所長

鶴川漁協厚真地区女性部が 北海道社会貢献賞を受賞



感謝状を受け取った村上部長

鶴川漁業協同組合厚真地区女性部(村上裕子部長)が令和元年度北海道社会貢献賞(森を守り緑に親しむ功労者)を受賞し、12月17日に札幌市のホテル札幌ガーデンパレスで表彰式が行われました。

同部は昭和32年の設立当初から前浜の美化活動として清掃などに取り組んでおり、平成7年からは青年部と共に「木を育て海を守ること」をテーマに町内各所で植樹を行っています。森林保全や森林づくりの大切さを伝える活動が高く評価され、今回の受賞となりました。

村上部長(67歳)は「これまでの部員や周りの協力があって受賞に至ったと思います。今後も森林を守る活動を少しでも長く続けていきたいです」と話していました。

厚真リハビリセンター、豊厚園、あつまデイサービスセンター 厚真福祉会3施設 移転改築工事地鎮祭

北海道胆振東部地震で被災した障害者支援施設「厚真リハビリセンター」、特別養護老人ホーム「豊厚園」、「あつまデイサービスセンター」の移転改築工事地鎮祭が12月18日、施工業者主催で新町の建設予定地（新町町民広場パークゴルフ場）で行われました。法人関係者や施工業者ら45人が参列し、くわ入れや玉串を捧げ、工事の安全を祈願しました。

新施設は鉄筋コンクリート造の地上2階建てで、延床面積は約6,090平方メートル。

本郷地区にあった旧施設には震災前まで108人が入所していましたが、地震で建物が損壊し町外の施設へ避難していました。現在、デイサービスセンターの利用者は、京町地区の高齢者共同住宅に併設している、いきいきサポートサロンを利用し、入所者約90人は、昨年1月21日から新町地区にある応急仮設福祉住宅で生活しています。

施設を運営する社会福祉法人北海道厚真福祉会の岩筋雅弘理事長(72歳)は「施設が被災し、再建できるのか不安でしたが、皆様のご協力により施設の着工を迎えることができ感謝しています。利用者が安心して生活して過ごせる施設運営を目指し、職員一同努めていきたいです」と話していました。

施設は応急仮設福祉住宅の南側に建設し、工事は今年12月中旬の完成を目標に進められています。



玉ぐしをささげる岩筋理事長



建設予定地の新町町民広場パークゴルフ場



新施設の完成予想図

短歌

「山は俺を呼んでいる」と夏は登山で冬スキー白髪の夫は今が青春
街頭に浮き立ち煌めくボタ雪は花散る如く降り注ぎたり
友は言うもともと寒い家だから仮設住宅明るく生きる

あつま文芸友の会発行「文芸あつま第二十四号」から抜粋

豊沢 石橋 道子
新町 中田 充子
本郷 武田 弘子



Vol.242

厚高インフォメーション Atsuma High school Information

学校の取り組みをご覧ください。
厚真高校ホームページ
<http://www.atsuma.hokkaido-c.ed.jp/>

■四校生徒会遠隔交流

▽12月10日
厚高にある遠隔システムを活用して、虻田・穂別・苫前商業高校の生徒会と交流会を行いました。各校の学校祭などの取り組み、地域の産業や特産品などを発表しました。同規模の学校

と交流であったので、参考になることが多くありました。今後も交流を深めていきたいと思っています。

■校内体育大会(屋内)

▽12月13日
今年はいくつかの種目でクラス対抗戦を行いました。テーマは3つ、「フェアプレー」「チームプレー」「マナープレー」です。2種目とも3年生が優勝し、高校生活最後の体育行事で有終の美を飾りました。

■3年生労働教室

▽12月19日
高校生等労働啓発事業として、社会労務士の定蛇萌さんを講師にお招きし、「働く上で身につけておきたい知識・マナー」について学びました。就職内定した3年生全員が将来に向けた準備となりました。

■苦小牧東高生徒会と遠隔交流

▽12月18日
地域連携協力校である苦小牧東高生徒会と遠隔システムを使った生徒会交流を行いました。苦東高とは、互いに学校祭に参加協力したり、あつま田舎まつり音頭パレードへの参加など、交流を深めています。来年度の交流に向けた良い準備となりました。

■合格体験発表会

▽12月25日
就職内定した3年生による就職活動の発表です。1・2年生にとって、進路活動・決定に向けた有意義な機会となりました。

厚真町地域おこし協力隊

3年間の任期を振り返り

3月末で任期を終える2人の地域おこし協力隊に、任期中の振り返りと、これからの抱負を語っていただきました。



地域おこし協力隊 農業支援員
かな や しゅん すけ
金谷 俊輔 さん (32歳)

着任 平成29年9月
出身地 苫小牧市

私が厚真へ来てから約2年半がたちました。初めは知らない町での生活に不安もありましたが町民の皆さんに親切にしてくださいまして4月から新規就農ができることになりました。地域おこし協力隊として初めての研修は研修農場でのパイプハウスの設置でした。道具や機械の扱いが分からない中、就農アドバイザーのお2人に教えていただきながら私は6棟の設置に携わることができ、とても勉強になりました。2年目からは、ハウレンソウの栽培を中心に研修農場と地域の農家さんと研修させていただき、さまざまな作物の栽培を経験することができました。

現在は地域の皆さんのご協力もあり、豊丘地区に就農場所が決まりましたので、4月からの就農に向けて準備を進めています。家族と両親にも手伝ってもらい、初年度計画分のパイプハウスを建てることができました。豊丘地区の皆さんも忙しい中、何度も足を運んで気にかけてくださり、わからないことがあったときは親身に相談にのってください、とても感謝しています。協力隊としての任期はあと少しで終わってしまいます。4月からは農業の収入でちゃんと生活できるよう、さらに勉強していこうと思います。これからもよろしくお願いたします。



地域おこし協力隊 農業支援員
さか い み わ
酒井 美和 さん (36歳)

着任 平成29年4月
出身地 苫小牧市

早いもので地域おこし協力隊として厚真で農業研修を始めてから3年がたとうとしています。私は1年目の春から夏にかけて町内の複数の農家さんと研修させていただき、その後、富野の研修農場でハウレンソウをはじめとした野菜の栽培を経験しました。厚真に来た当初はブルーベリーや町産産物のハウス栽培を栽培したいと思っていましたが、あつま田舎まつりで売っていた厚真産のイチゴがとてもおいしかったことや、実際の農家さんのお話を聞いたことがきっかけでイチゴの栽培にも興味を持ちました。2年目は町内のイチゴ農家さんと研修させていただきつつ、研修農場でハウレンソウ一作の

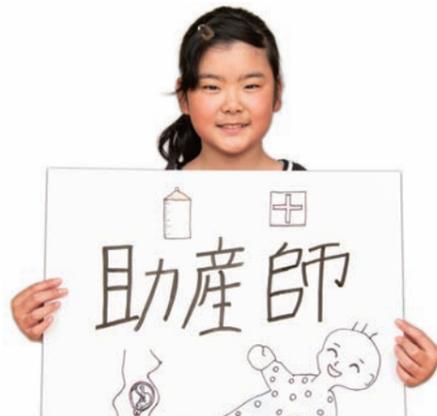
一連の作業を任せられました。そこで手応えを感じたこともあり、最終的にブルーベリー、ハウス栽培、イチゴ、ハウレンソウをメインとして栽培することに決めました。昨年には本郷地区で土地を貸していただけることになり、4月からの独立就農に向けてパイプハウス設置などの準備を進めています。この3年間たくさんの方に助けられ、ここまでできることができました。ありがとうございました。今後は早く生活が安定させられるよう、技術・経営の勉強を怠らず、新しい作物にも挑戦していきたいです。これからもどうぞよろしくお願いたします。

発表します!!

将来の夢&目標 厚真中央小学校6年



なかじま あねら
中島 愛音桜さん



にしむら ゆい
西村 結衣さん



はたやま みく
畑山 美空さん

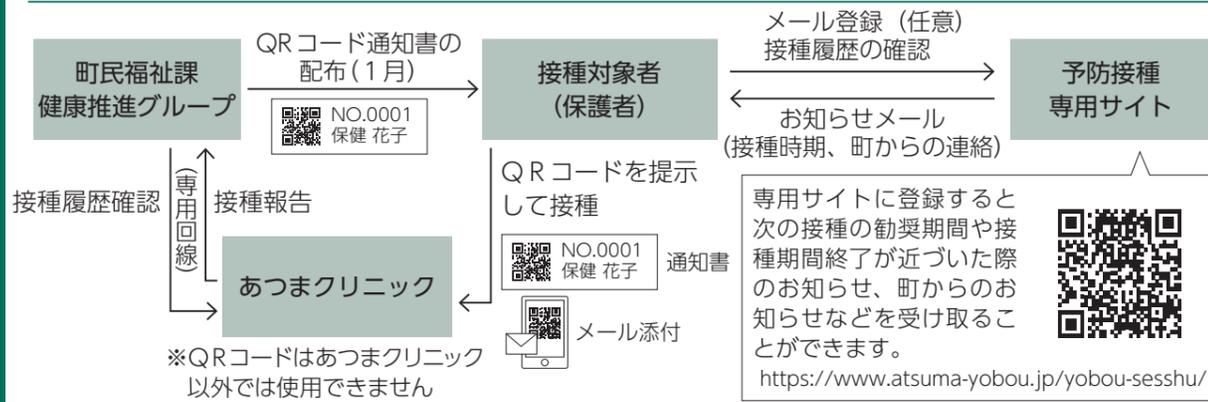
0～19歳の
予防接種



2月から 接種方法・接種できる日が変わりました！

これまで 接種希望日に総合ケアセンターゆくり内の町民福祉課窓口に来所し、問診票を記入した後、あつまクリニックへ移動し接種するという方法で実施していました。

2月から 0～19歳の方へ個別に配布するQRコードをあつまクリニックで読み取ることで、接種履歴などの確認を行い、接種する方法に変わりました。



- 対象者** 令和2年2月5日時点で厚真町に住所を有する0～19歳までの方
※QRコードは1人につき1つ配布され、兄弟であっても同じものは使えません。
- 対象の予防接種**
 - ・定期予防接種 ・おたふくかぜワクチン(任意)
 - ・インフルエンザワクチン(任意) ・ロタワクチン(任意)
 - ※あつまクリニック以外の医療機関で接種した履歴はQRコードのデータに反映されませんので、インフルエンザワクチンなど町外の医療機関で接種した場合には必ず町民福祉課健康推進グループまでご連絡ください。
- 接種日**
 - 未就学児：毎週水曜日 14時～15時 (この時間は一般診療休み)
 - 小学生以上：毎週月曜・水曜・金曜日 9時～12時、14時～17時 (これまで通り)
- 予防接種の受け方**
 - ①前の週の金曜日までにあつまクリニックへ予約する (☎27-2422)
 - ②予約した日にあつまクリニックで接種する (持ち物：QRコード、母子健康手帳、印鑑、問診票)
 - ※QRコードを使って初めて予防接種を受ける場合は、問診票をお渡しするので町民福祉課健康推進グループ(総合ケアセンターゆくり内)へお越しください。

3月の日曜・祝日当番医 診療時間：9時～17時

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話(0144)
1日(日)	内科系 外科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
8日(日)	内科系 外科系	うとないキッズクリニック 同樹会苫小牧病院	北栄町1-22-36 新中野町3-9-10	53-8080 36-1221
15日(日)	内科系 外科系	横山内科消化器科 苫小牧日翔病院	川沿町4-1-2 矢代町2-9-13	74-0011 72-7000
20日(金祝)	内科系 外科系	勤医協苫小牧病院 とまこまい脳神経外科	見山町1-8-23 光洋町1-12-20	72-3151 75-5111
22日(日)	内科系 外科系	すがわら内科呼吸器科 苫小牧東部脳神経外科	しらかば町1-18-9 北栄町2-27-27	76-7011 53-5000
29日(日)	内科系 外科系	さくらファミリークリニック にしん泌尿器科クリニック	東開町3-17-21 日新町2-6-43	55-6526 71-1100

苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日・年末年始は急病センターも診察を受け付けています。
診療科目 内科・小児科
住所 苫小牧市旭町2-9-2
電話 0144-32-0099
平日 19時～翌朝7時
診療時間 土曜日 14時～翌朝7時
休日 9時～翌朝7時

北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
☎0120-20-8699
☎011-221-8699(携帯・PHSから)

健診・相談

①1歳6カ月児健診 ②3歳児健診
対象 ①平成30年7月16日～平成30年9月11日生まれのお子さんと保護者 ②平成29年1月16日～平成29年3月11日生まれのお子さんと保護者
日時 3月11日(水)
場所 総合ケアセンターゆくり
持ち物 母子健康手帳、歯の健康ノート、アンケート、歯ブラシ、早朝尿(②のみ)

①プレママ ②ニューママ教室
対象 ①現在妊娠中の方 ②産後2～6カ月の母親とお子さん
日時 3月5日(木) ①10時30分～12時 ②9時30分～11時10分
場所 厚南子育て支援センター
内容 ①マタニティヨガ ②ベビーマッサージ
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

予防接種

2月から変更されています。詳しくは17ページをご覧ください。

接種できる日	未就学児：毎週水曜日 14時～15時(この時間は一般診療休み) 小学生～19歳：毎週月・水・金曜日 9時～12時、14時～17時
予約受付・接種場所	あつまクリニック ☎27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です(予約受付時間：9時～12時、14時～17時)
持ち物	印鑑、母子健康手帳、QRコード(QRコード通知書またはメール画面)

ワクチン	対象者	標準的な接種期間と回数
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上空けて2回 (追加)1回目終了後から20週以上空けて1回
ヒブ	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上空けて3回) (追加)初回後7～13カ月空けて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上空けて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上空けて1回)
四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	生後3～90カ月未満	(初回)生後3～12カ月未満(20～56日空けて3回) (追加)初回後12～18カ月空けて1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合(麻しん・風しん)	①生後12～24カ月まで ②平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ(小学校就学前の1年間)	①、②ともに1回
水痘(水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月空けて1回
おたふくかぜ(任意)	1～3歳未満 ※任意ですが町独自の助成により無料 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回
日本脳炎	3～9歳 ※特例で20歳未満まで接種可(詳しくは町保健師にお問い合わせください)	(1期初回)3歳：6～28日空けて2回 (1期追加)4歳：1期初回終了後約1年空けて1回 (2期)9歳：1回
小児マヒ(ポリオ)	生後3～90カ月未満 ※生ポリオワクチン(2回)および四種混合ワクチンをすでに受けている場合は不要	(初回)生後3～12カ月未満に3回 (追加)初回後12～18カ月空けて1回

保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	内容	日程	受付・予約
医療相談	保健・医療・福祉などの相談	毎週 月～金※祝日除く	随時受付
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	3月19日 困	予約：苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
こころの健康相談	こころの病気・思春期の不応などとの相談	3月19日 困	
肝炎ウィルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	3月3日 困	
骨髄バンク登録	登録の基準があります	3月3日 困、17日 困	
HTLV-1抗体検査	検査日の10日前までに予約してください	3月17日 困	予約：エイズ専用電話 ☎0144-35-7474
HIV検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	3月3日 困、4日 困、17日 困	



問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)

子育て講座 応急手当

日時：3月3日(火) 10時～
場所：厚真子育て支援センター
対象：子育て中のお母さん、住民
内容：誤飲・転倒、お子さんのもしもの事故の時の対応など
※申し込みは2月25日(火)までに厚真子育て支援センターへ

子育て講座 青竹ピクス

日時：3月17日(火) 10時～11時
場所：厚南子育て支援センター
対象：子育て支援センターに通うお子さんと保護者
持ち物：汗ふきタオル、飲みもの、動きやすい服装
※申し込みは3月10日(火)までに厚南子育て支援センターへ

おはなしのびっこ・アウトメディア講座③

日時：3月12日(木) 10時～10時45分
場所：厚南子育て支援センター
内容：絵本の読み聞かせ・アウトメディアに関するミニ講座「電子メディア依存にならないために」

ニューママ教室

産婦さんを対象にした教室です。ベビーマッサージをとおして、同じくらいの月齢のお子さんを持つママ同士で交流しましょう。助産師への相談もできます。
日時：3月5日(木) 9時30分～10時30分
対象：産後2～6カ月のママ
内容：①ベビーマッサージ②フリートーク(仲間づくり)③助産師への相談
持ち物 母子手帳・バスタオル

プレママ教室

妊婦さんを対象にした教室です。マタニティヨガでゆっくりとした時間を過ごしましょう。
日時：3月5日(木) 10時30分～12時
対象：現在妊娠中の方
内容：①マタニティヨガ②フリートーク(仲間づくり)③助産師への相談
※ニューママとの交流の時間もありますので早めの来所をお勧めします
持ち物：母子手帳・ヨガマット (バスタオル可)

※会場はどちらも厚南子育て支援センター
※申し込みはどちらの教室も2月27日(木)までに各子育て支援センターへ

・自由開放 ・子育て相談(※要事前連絡) …月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時
・サークル活動(※予約制) …月曜～金曜日 13時～15時

代表取締役

エーゼロ株式会社 株式会社エーゼロ厚真 牧 大介氏 講演会

企業経営者や市民団体の代表などを講師に招き、「始める動機」「続けるモチベーション」「チーム作り」「お金」などについての話していただく講演会を開催します。

今回は、エーゼロ株式会社および株式会社エーゼロ厚真の代表取締役である牧大介氏が登壇します。

岡山県西粟倉村や厚真町での事例や経営者目線での課題、そして将来の事業展望についてお話します。

「地域には可能性がある」と信じるひとりの経営者としての今とこれからを聞き、厚真町や地域の未来について考えてみませんか。



【講師プロフィール】

京都府宇治市出身。京都大学大学院農学研究科卒業。森林・林業、山村に関わる新規事業の企画・プロデュースなどを各地で手掛け平成21年に株式会社西粟倉・森の学校、平成27年にエーゼロ株式会社を設立。厚真町では平成28年から「ローカルベンチャースクール」の企画・運営に携わり、平成30年5月に株式会社エーゼロ厚真を町内に設立。

日時
2月25日(火)
18時30分～20時30分
(開場18時)

場所
総合福祉センター2階
第2会議室

参加費無料
申し込み不要



問い合わせ
株式会社エーゼロ厚真
☎070-1226-0980

本講演会は厚真町から委託を受け株式会社エーゼロ厚真が企画運営しています。

健康情報

目指そう！1日野菜350g

PART 2

北海道は冬期間が長く、11月から4月までは野菜が不足しがちで、緑黄色野菜の葉野菜などは値段も上がるので手が出しにくくなります。野菜を手軽に食べるために乾燥野菜を使用したり、下処理したものを冷蔵、冷凍保存するなど、いつもの食事に野菜を上手に取り入れていきましょう。

野菜を上手に手軽に食べるためにストックしましょう

水菜をストック (1袋200g)



①キッチンバサミで根元を切って食べやすい長さに切る。

ニンジンをストック (1本150g)



①千切り器で野菜を切る。



②保存袋や容器に入れて保存する。
※しっかり水気を切るとシャキッとした食感を保てる(冷蔵で約4日間)



②耐熱容器に入れて、ふたを軽くのせ電子レンジで3分加熱する。
※あくの強い野菜以外は電子レンジ加熱可
③冷めたらふたをして冷蔵庫で保存する。

水菜のカニカマ蒸し



ストック水菜と裂いたカニカマを皿に盛って軽くラップをして3分ほど電子レンジで温める。白ごまとポン酢しょうゆで和える。

ニンジンのサラダ



ストックニンジン、塩、レモン汁、オリーブ油、粒マスタードで和える。

今月の担当



管理栄養士
竹田 早苗

いろいろな調理法

生のまま和える

ゆかりの素、練り梅、塩昆布、のり佃煮、ツナ缶で和える。減塩している場合は、レモン汁などの酸味や、香りの良い油を少量使用したり、スパイスを加えると塩分を控えても満足できる味付けに。

すりおろす

みそ汁、カレー、ミートソース、ホットケーキに入れる。肉や魚と一緒にすりおろして煮にして食べる。トマトは洗ってから冷凍し、すりおろすと使いやすく、大根やニンジンもすりおろしてから冷凍できる。

蒸す

フライパンにスライサーで薄く切った野菜と肉や魚など入れて少量の水を加え、ふたをして蒸してポン酢などで食べる。
かさが減り、量を多く食べることができるので栄養もたくさん取れる。

市販の野菜ジュースや加工品を活用

トマトジュースを使用してパスタやスープを作ったり、冬は冷凍野菜の方が安価なものもあるので汁物、炒め物、和え物などに使用する。乾燥野菜は長持ちするので常備しておく忙しいときに便利。

Jアラート 全国一斉情報伝達試験

町では、地震・津波や武力攻撃などの発生時に、警報等の情報を確実かつ迅速に町民の皆さんへお伝えするための情報伝達試験を実施します。

なお、本試験において防災行政無線が雑音により聞き取れないなどの不具合がありましたら、お問い合わせください。

※厚真町以外の地域でも、さまざまな手段で情報伝達試験が実施されます。

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎ 27-2322

2月19日 水 11時ころ

※災害等の発生により、試験を中止する場合があります。

Jアラートの自動起動機を使用して防災行政無線・屋外拡声器から放送される標準メッセージは次のとおりです。
(上りチャイム音♪)
「これは、Jアラートのテストです」×3回
「こちらは、ぼうさいあつまです」
(下りチャイム音♪)

※携帯電話などへの緊急速報メールは配信されません。

ローリングストック F E S @厚真

コミュニティスペース「イチカラ」で、防災イベントを開催します。

もしものときのために、種類が豊富で、保存性が高く、年代を問わず食べやすいレトルトカレーを「おいしく」「たのしく」ストックしませんか。

本イベントでは、インターネット通信販売サイト「北海道くらし百貨店」で取り扱う北海道のレトルトカレーを味わうことができます。おいしいカレーを食べ比べながら交流しましょう。

参加費無料 申し込み不要

2月21日(金) 18時~19時30分

場所：イチカラ 京町1-1(旧吉岡ふとん店)

- ・北海道のレトルトカレーを食べながらの懇親会
- ・BOSAI POINTのプレゼンテーション
- ・新しい防災備蓄方法「ローリングストック」の紹介
- ・厚真町発！皆さんの経験と知恵を、全国に発信しよう！

問い合わせ BOSAI POINT事務局 ☎03-6441-9162



BOSAI POINTとは、繰り返し起きる自然災害に対し、個人がお金ではなく余ったポイントを寄付することで、みんなで協力して未来の災害に備える共助のサービスで、昨年9月に北海道からサービスを開始しました。

寄付されたポイントをお金に換算し、非常食や充電機器などの支援品購入等の被災地支援だけでなく、未来の災害に備えてストックしていきます。寄付頂いたポイントの約1割が寄付者自身にも防災グッズや保険の形で還元される、相互性のある新しい防災の形です。ご興味ある方はぜひ左記QRコードからサポーター登録をお願いします。

寄付できるポイント…北海道共通ポイント EZOCA (エゾカ)
(※令和元年11月現在 ※対応ポイントサービス拡大中)



BOSAI POINT × 北海道くらし百貨店
北海道のご当地レトルトカレー食べ放題！

ローリングストックとは

普段から少し多めに消耗品を購入して、使った分だけ新しく買い足していくことで、常に家に一定の食料を備蓄しておく方法です。



町では、災害情報や町からのお知らせが放送される「防災行政無線」を無償貸与しています。

「もしものとき」は明日かもしれない

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎ 27-2322



防災のページ 「国民保護」について

国民保護とは、万が一外部から武力攻撃等があったときに国民の生命、身体および財産を保護し、武力攻撃における被害を最小限に抑えるため、国、都道府県、市町村等が相互に連携協力し、住民の避難や救援措置等を行うことです。

近年、自然災害への関心・対策は徐々に高まりつつあるものの、国民保護事態に関する危機感は、これまで幸いにも国内では国民保護法が適用される事態が起こっていないこともあり、薄いのが現実かと思われま

す。国際的にみれば、平成25年のボストンマラソン連続爆破テロ、平成29年のマンチェスターコンサート会場爆破テロの発生および最近では北朝鮮と米国の情勢悪化に伴う軍事衝突などの懸念もあり、我が日本も北朝鮮はミサイル攻撃等の対象としています。また、今年には東京オリンピック・パラリンピックも開催され、スポーツイベントもテロの標的になる可能性があり、無関係ではないのが現実です。

◆武力攻撃事態とは

我が国に対する外部からの武力攻撃が発生した事態または発生する明白な危険が切迫していると認められるに至った事態

〈事例〉

- ・着上陸侵攻
- ・ゲリラ、特殊部隊による攻撃
- ・弾道ミサイル攻撃
- ・航空機による攻撃

◆緊急処理事態とは

武力攻撃の手段に準ずる手段を用いて多数の殺傷行為が発生した事態または発生する明白な危険が切迫していると認められるに至った事態で、国家として緊急に対処することが必要なもの。

〈事例〉

- ・原子力事業所の破壊
- ・石油コンビナート爆破
- ・ターミナル駅や列車の爆破
- ・炭疽菌やサリンの大量散布
- ・航空機による自爆テロ



警報の発令

武力攻撃やテロなどが迫り、または発生した地域には特別なサイレン音を使用した全国瞬時警報システム（Jアラート）が防災行政無線で放送されます。また、緊急速報メールにより注意を呼びかけ、テレビ、ラジオなどの放送や消防の広報車などを通じて警報の内容が伝えられます。



政府からの発表(例)
2020/02/23 10:10
「緊急情報。緊急情報。ミサイルの一部が落下する可能性があります。安全のため屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。」(総務省消防庁)



弾道ミサイル落下時の行動

弾道ミサイルは発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性があります。「速やかな避難行動」、「正確かつ迅速な情報収集」が重要です。

避難指示が出されたら屋内への避難、近隣の避難所施設への避難、場合によっては、市町村や都道府県の区域を越えた遠方への避難が考えられます。また、行政機関からの指示が出された場合は、指示に従って落ち着いて行動してください。

屋外にいる場合	建物がない場合	屋内にいる場合
建物の中か地下に避難	物陰に身を隠す 地面に伏せて頭を守る	窓から離れる 窓のない部屋へ移動する

国民保護に関する詳しい情報は
〔内閣官房 国民保護ポータルサイト〕をご覧ください。

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>

国民保護 検索



町職員の人事異動

1月10日付けで町部局等の人事異動が発令されました。

※()は前職

厚真町人事

◆異動

- まちづくり推進課総合戦略・復興計画担当参事▽大坪 秀幸(地方創生・総合戦略担当理事兼産業経済課参事)
- 災害復旧・防災担当理事兼総務課長▽吉田 良行(総務課長)
- まちづくり推進課都市計画担当参事▽小松 豊直(同課参事)
- 産業経済課長▽齋藤 雪美(上厚真支所長)
- 上厚真支所長▽當田 美範(生涯学習課長)
- 総務課総務人事グループ主幹▽阿部 雄史(同課研修防災グループ主幹)
- 総務課情報防災グループ主幹▽蛇池 克広(まちづくり推進課企画調整グループ主幹)
- まちづくり推進課総合戦略・復興計画策定室主幹▽小山 敏史(同課総合戦略グループ主幹)
- まちづくり推進課都市計画グループ主幹(兼)企画調整グループ▽江川 允典(同グループ主査)

- 町民福祉課福祉グループ主幹▽金澤 令仁(同グループ主査)
- 町民福祉課子育て支援グループ主幹▽佐々木 春香(同課福祉グループ主幹)
- 町民福祉課子育て世代包括支援センター主幹▽宮下 葉子(同課子育て支援グループ主幹)
- 町民福祉課町民生活グループ主査▽土肥 修司(総務課研修防災グループ主査)
- 総務課財政グループ主査▽大平 賢(建設課上下水道グループ主任)
- まちづくり推進課総合戦略・復興計画策定室主査▽山口 憲一(産業経済課農業グループ主査)
- まちづくり推進課企画調整グループ主任▽岡橋 篤志(総務課総務グループ主任)
- 町民福祉課福祉グループ主任▽辻 友理子(まちづくり推進課企画調整グループ主任)
- 総務課総務人事グループ主事▽川村 航太(まちづくり推進課企画調整グループ主事)
- 総務課情報防災グループ主事▽小山田 俊(町民福祉課子育て支援グループ主事)

議会事務局人事

◆異動

- 議会事務局主幹▽青木 陽子(会計室主幹)

教育委員会人事

◆異動

- 生涯学習課長▽宮下 桂(同課参事)
- 生涯学習課社会教育グループ主査▽佐伯 智(同課学校教育グループ主査)

災害ボランティアセンター だより

町災害ボランティアセンター
電話:29-7407 専用電話:080-1888-3140

「まだ忘れてないよ」

震災から1年以上が過ぎた昨年12月末に、厚南会館で手打ちそばの炊出しをしたボランティアさんの言葉です。震災後初めて迎えた年末に手打ちそばを打ってくれた方が「また来年も来ますよ」との言葉通り1年後もそば打ちに来てくれました。

震災に関するマスコミ報道が次第に減り、社会の関心が徐々に低下していくことは仕方ないことかもしれませんが、「今も厚真町の様子を見守っていますよ」といったメッセージはとても心強いことだと思います。

「大きくなったら、ボランティアになりたい」

町内の小学生のお孫さんの言葉です。災害支援のボランティアさんが活躍する光景を見て小さな子どもさんの心が動いたのでしょうか。たくさんのボランティアさんの活動は急性期の復旧の力だけでなく、その姿を通じて他者のために行動することの尊さを改めて気付かせてくれたように思います。

災害ボランティアセンターの活動を通じてさまざまな人々の温かい気持ちが見られます。



手打ちそばの炊き出し▶

生活支援相談員 だより

町社会福祉協議会 生活支援相談室
電話:29-7407

仮設住宅に設置された談話室や災害ボランティアセンターの一角を活用して、定期的に体操教室や編み物などの趣味活動などの場づくりをしています。こうした集いの場は町内のボランティアの皆さんの熱意とご協力に支えられています。改めてお礼申し上げます。

これらの活動を開始した昨年1月から12月までの1年間の参加状況を集計したところ、開催回数は202回、延べ参加者数は仮設住宅周辺の住民も含めて約1,300人、ボランティアは350人を超える実績となりました。

災害をきっかけに新たに生まれた集いの場ですが、これだけの人が集い、健康や生きがいづくりを通じて交流を深めていることは、数字だけで表すことのできない意味があります。

生活支援相談員は仮設住宅退去後を見据えて支援を続けていますが、いずれ仮設住宅がなくなってもこのように育まれてきた貴重な機会をどのように引き継いで維持していくのが良いか、参加者やボランティアの皆さん、そして関係者と共に考えていきたいと思っています。



談話室で開催している体操教室▶

町民の活躍

第42回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会

1月17日～19日(阿寒湖畔スケートリンク:釧路市)

厚真スピードスケート少年団所属

- | | |
|---|--|
| 尾谷 駿文くん(厚真中2年)
中学男子の部
1,500m 3位/3,000m 4位 | 北島 未聖さん(上厚真小5年)
小学5年女子の部
1,000m 3位/1,500m 3位 |
| 大捕 瑚々奈さん(上厚真小5年)
小学5年女子の部
500m 1位/1,000m 1位 | 北島 千聖さん(上厚真小3年)
小学3年女子の部
500m 5位/1,000m 4位 |

第50回北海道中学校スケート大会

1月11日～13日(柳町スピードスケート場:釧路市)

- 尾谷 駿文くん(厚真中2年)
男子ダブル
5,000m 9位/3,000m 11位
※第40回全国中学校スケート大会に出場決定
(2月1日～4日、エムウェーブ:長野県)



左から千聖さん、瑚々奈さん、未聖さん



町長へ全国大会の出場報告した尾谷くん

●大会やコンクールなどの結果について情報をお寄せください。(毎月15日まで) 教育委員会 生涯学習課 社会教育グループ (☎271-2495)

まちのアイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
(メール) kikaku@town.atsuma.lg.jp



なかた ふみちゃん(3)



しょうどう こうたろうくん(3)

我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島からなる北方四島の早期返還の実現については、道民はもとより国民の長年にわたる悲願であります。

この北方領土問題解決のため、これまで日露両国間では精力的な外交交渉が続けられてきていますが、北方領土返還要求運動が始まった1945年（昭和20年）から現在もなお、北方領土返還への具体的道筋は見えないままとなっています。

北海道では、毎年2月7日の「北方領土の日」を中心とした1月21日から2月20日までを「北方領土の日

パソコン講習

3月は初級者向け2コース（初めてのパソコン、インターネットの検索とメール）、中級者向け2コース（エクセル2019で作る集計表（初級）、パワーポイント2019を使って発表資料作成）の計4コースを実施予定です。

講習の日程・受講料など

詳しくは苦小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

問い合わせ

苦小牧地域職業訓練センター
0144-551-6622 電話
http://www.tomakomai.ac.jp/

【北方領土の日】
特別啓発期間

情報ひろば INFORMATION

☎：電話 ☒：Eメール 🏠：ホームページ 📠：ファックス

特別啓発期間」と定めて、重点的に北方領土返還要求の啓発活動を行っています。

道央圏農業新技術発表会

道央圏に適應する新しい品種や栽培技術など、近年の研究成果や新技術について、わかりやすく紹介します。お気軽にご来場ください。

日時
2月26日（水）13時30分～16時30分（開場13時）

場所
総合福祉センター 大集会室

参加費 無料

申し込み 不要

問い合わせ
中央農業試験場企画課（☎012-318912586）

3月の運転免許更新時講習の日程

苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許更新時講習（優良）の日程をお知らせします。この他の講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

10時30分～11時	2日(月)、5日(木)、9日(月)、10日(火) 12日(木)、16日(月)、17日(火)、23日(月) 24日(火)、25日(水)、30日(月)、31日(火)
13時30分～14時	6日(金)、26日(木)
15時30分～16時	3日(火)、18日(水)

問い合わせ
(一社)苦小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

税 今月の納期

科 目	納 期
固定資産税 第4期	3月2日(月)

お支払には、便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ 総務課 税務グループ
☎27-2481

マチの善意

こぶしの湯 あつま イベントカレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7	
⑤	②③ 3倍	④	⑥	①②	3倍		
8	9	10	11	12	13	14	
⑤	②③ 3倍	④	⑥	①② 3倍	2倍		
15	16	17	18	19	20	21	
⑤	②③ 3倍	④	⑥	①②			
22	23	24	25	26	27	28	
⑤ 3倍	②③	④	⑥ 2倍	風呂②	①		
29	30	31					
⑤⑦②	②③	④					

◎3月31日まで ▶シェフのお勧め季節限定メニュー

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126

⑤毎週日曜 ▶ちびっこデー
小学生はサービス券2枚

⑥毎週月曜 ▶シルバーデー
65歳以上はあつまるカードポイント3倍

④毎週火曜 ▶メンズデー
男性はサービス券2枚

⑥毎週水曜 ▶高齢者無料入浴券の日
町交付の無料入浴券ご利用の方はヘルシーセットが550円

①毎週木曜 ▶レディースデー
女性はサービス券2枚

⑥最終金曜 ▶町民の日
誕生月の町民の方はレストラン利用で入浴無料

⑦最終日曜 ▶ファミリーデー
お子様連れの方は入浴と食事がセットで1,300円

・2と6のつく日はあつまるカードポイント3倍

・5のつく日は無料券利用であつまるカードポイント5倍
町交付の無料入浴券ご利用の方が対象

・毎月26日は風呂の日
あつまるカードポイント3倍、サービス券2枚

☑毎週月曜・火曜 ▶ビールが半額

☑毎週木曜・最終日曜 ▶ソフトクリーム半額



屋根からの落氷雪事故などに気を付けましょう

毎年冬になると、沿道の建物等からの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。皆さんも、冬期間の生活にはご苦労されていると思いますが、冬期間の通行を円滑にし、事故をなくするため、特に次のことにご注意をお願いします。

- ◆落氷雪事故の発生が懸念されるような沿道建物等については、雪止めを設置するようにしてください。
- ◆すでに雪止めが設置されている場合であっても、針金等のさび、老朽化等による破損が原因で落氷雪事故が発生することもあるため、必ず点検し、破損等が発見された際は早急に修繕するようにしてください。
- ◆落氷雪があった場合は、ただちに事故がないか確認するとともに、歩行者の通行の支障にならないように排除してください。
- ◆交通事故および交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。

- ◆落氷雪事故は、気温がマイナス3℃からプラス3℃程度のときに発生しやすいという特徴があるため、早めに除雪するとともに、除雪の際には、歩行者や遊んでいる子どもなどに十分注意するようにしてください。
- ◆軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意するようにしてください。
- ◆軒下や道路では、絶対に子どもを遊ばせないようにしてください。
- ◆ビルの壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険なため、早めに付着した氷雪の除去を行うようにしてください。また、落氷雪の除去の際には、歩行者への十分な安全対策を行うようにしてください。

北海道開発局・厚真町・北海道・北海道警察

法 務 局 メ モ

登記・相続に関するQ&A

第3回「相続分とは」

Q 相続分とは何ですか？

A 相続分とは相続人が2人以上いる場合に誰がどのくらいの割合で相続する権利を有しているかを指します。

【問い合わせ】

札幌法務局苦小牧支局 ☎0144-34-7403
http://houmukyoku.moj.go.jp/sapporo

札幌司法書士会 ☎011-272-9035（法律相談センター予約）
http://www.sihosyosi.or.jp/

法律で定められた相続分は相続人の立場と組み合わせにより次のとおりとなっています。

相続人 ▶ 被相続人の配偶者（妻または夫）の場合

① 被相続人に子がいる	2分の1
② 被相続人に子がいない、父母がいる	3分の2
③ 被相続人に子と父母がいない、兄弟姉妹がいる	4分の3

相続人 ▶ 被相続人の子の場合

① 被相続人に配偶者がいる	2分の1を子の人数で均等に分割
② 被相続人に配偶者がいない	全体を子の人数で均等に分割

相続人 ▶ 被相続人の兄弟姉妹の場合

① 被相続人の子または父母がいる	なし
② 被相続人に子も父母もいない、配偶者がいる	4分の1を兄弟姉妹の人数で均等に分割
③ 被相続人に子も父母も配偶者もいない	全体を兄弟姉妹の人数で均等に分割

この他、父母が相続する場合、孫が相続する場合などがありますが上記の例に当てはまらない場合は司法書士会開催の相談会などでお問い合わせください。

放課後児童クラブ支援員

- ①放課後児童クラブ支援員
- ②代替支援員

詳しくはホームページをご確認ください。



問い合わせ：教育委員会 生涯学習課 社会教育グループ（青少年センター内） ☎27-2495

こども園臨時職員

- ①保育士 ②看護師

詳しくはホームページをご確認ください。



問い合わせ：町民福祉課 子育て支援グループ（総合ケアセンターゆくり内） ☎26-7872

臨時職員募集

問い合わせ窓口

〔ゆ〕…総合ケアセンターゆくり内 〔福〕…総合福祉センター 〔フ〕…役場庁舎別館前プレハブ
〔青〕…青少年センター内 〔か〕…旧かしわ保育園内

問い合わせ内容	担当部署	電話番号
被災された方の相談窓口 復旧・復興計画	まちづくり推進課 総合戦略・復興計画策定室	27-3179
広報広聴、地域公共交通 あつま災害エフエム	まちづくり推進課企画調整グループ	
町有地分譲地管理	まちづくり推進課都市計画グループ	
義援金	総務課財政グループ	27-2481
り災証明・被災証明・税	総務課税務グループ〔フ〕	27-2322
防災対策・あつまネット	総務課情報防災グループ	26-7872
社会福祉・生活再建	町民福祉課福祉グループ〔ゆ〕	
子育て	町民福祉課子育て支援グループ〔ゆ〕	29-7407
高齢者福祉	地域包括支援センター〔か〕 (町社会福祉協議会内)	
災害廃棄物	町民福祉課災害廃棄物グループ〔福〕	26-7871
戸籍、住民登録、墓地 国民健康保険、ごみ	町民福祉課町民生活グループ〔ゆ〕	
健康相談	町民福祉課健康推進グループ〔ゆ〕	
農業	産業経済課農業グループ	27-2419
林業、水産	産業経済課林業水産グループ	27-2486
商工業、観光	産業経済課経済グループ	
道路、河川	建設課土木グループ	27-2451
住宅	建設課建築住宅グループ	27-2325
上下水道	建設課上下水道グループ	27-2326
学校	教育委員会生涯学習課学校教育グループ〔青〕	27-2494
社会教育、図書室	教育委員会生涯学習課社会教育グループ〔青〕	27-2495
消防	胆振東部消防組合厚真支署	26-7119
ボランティア	厚真町災害ボランティアセンター〔か〕	080-1888-3140

町の情報を発信中

町ホームページ <http://www.town.atsuma.lg.jp/>

 **facebook** <フェイスブック>
お知らせやイベント情報を
発信しています！



<https://www.facebook.com/atsumatownhokkaido>

LINE
無料コミュニケーションアプリ〔LINE〕で
災害時の緊急情報、支援情報、町政情報
などを配信しています。

※LINEアプリから友だち追加してください

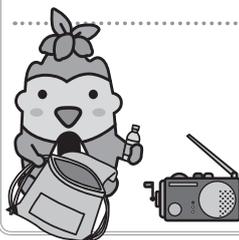
 **Instagram** <イン스타그램>
厚真町の今やあなたの想いを
投稿してください！



<https://www.instagram.com/atsumalovers/>

•IDで追加 @atsuma

•QRコードで追加



あつま災害エフエム

周波数 **81.4** MHz

放送時間 (各30分程度)

平日 8時・18時

お昼の放送は1月17日をもって
終了しました。